

文化庁 委託事業

平成31年度 若手アニメーター等人材育成事業

“若手アニメーター育成プロジェクト”
募集案内

お問い合わせ先

一般社団法人日本動画協会・あにめたまご事務局

■担当 / 小林洋子・木須大輔

■E-Mail: bunka@aja.gr.jp

■一般社団法人日本動画協会（AJA） Web: <https://aja.gr.jp>

※募集案内・提出書類一式等は、上記 AJA 公式サイトよりダウンロードできます。

■応募締切は、令和元年6月10日(月)18時です。

はじめに

若手アニメーター等人材育成事業（以下、本事業と言う）は、日本のアニメーションの振興と向上を目的に、OJT（オン・ザ・ジョブ・トレーニング）を通して、業界の将来を担う優れた若手アニメーター等を育成するため、平成22年度より開始された事業です。

平成31年度の本事業は、文化庁から一般社団法人日本動画協会（AJA）に委託されました。

本事業では、有識者で構成される選定評価委員会の審査により、受託制作団体として選定された3団体において、主に若手アニメーターを起用し、監督・作画監督のもと、制作過程での効果的なOJT（オン・ザ・ジョブ・トレーニング）などを実施。令和2年2月中旬までに、それぞれテレビシリーズの1話分となる24分程度のオリジナルアニメーション作品を各1本ずつ、計3作品を制作いたします。

また、本事業で制作されたアニメーション作品の著作権は、本事業終了後、作品を制作した受託制作団体に帰属いたします。

我が国におけるアニメーション制作の明日を担う若手を育成することによって、アニメーション業界の次世代へ、日本のメディア芸術が継承されることを切に願っております。

貴社の若手アニメーターを育成したいと考えていらっしゃる制作会社は、是非この機会に本事業へご応募ください。

皆様の意欲的なご応募をお待ちしております。

一般社団法人日本動画協会・あにめたまご事務局

本募集案内の内容

- 1 若手アニメーター育成プロジェクトの概要
- 2 応募資格
- 3 応募書類
- 4 応募書類の提出方法等
- 5 応募のスケジュール
- 6 選定方法について
- 7 備考

1 若手アニメーター育成プロジェクトの概要

若手アニメーター育成プロジェクト（以下「本プロジェクト」という）では、第三者委員会である選定評価委員会により選定された3つの受託制作団体と、一般社団法人日本動画協会が、平成31年度内に24分程度のオリジナルアニメーションの制作をする過程でのOJT（オン・ザ・ジョブ・トレーニング）と、3団体合同で行う若手育成講座、OFF-JT（オフ・ザ・ジョブ・トレーニング）において、若手アニメーター等の人材育成を実施する委託契約を結びます。

受託制作団体に対しては制作予算（人材育成の費用含む）として、上限3,800万円（税込）およびアニメーター育成に関する講座や知識等を提供いたします。

本プロジェクトによって制作された作品の著作権は、事業終了後に作品受託制作団体に帰属します。

そのほか、本プロジェクトの詳細については、「スケジュール」および、「プロジェクト計画書」をご参照ください。

※詳細については「プロジェクト計画書」に記載した、該当項目も併せてご参照ください。なお、プロジェクト計画書は、5月中旬に公開予定です。

2 応募資格

原則として日本国内に本拠があり、アニメーターの育成に実績、あるいは意欲を有し、商業アニメーションに関する十分な制作実績を持つ日本法人であること。

3 応募書類

<応募書類の一覧>

- ① 組織の代表者名で本プロジェクトに対する応募意思を明確に示す書面
(様式任意 A4サイズ)
- ② 定款2部(様式任意 A4サイズ)
- ③ 団体概要(様式1)
- ④ 複数回応募の動機について(様式2) ※初回応募の場合は提出の必要なし。
- ⑤ メインスタッフリスト(様式3)
- ⑥ 個人略歴(様式4)
- ⑦ 作品の収支予算積算書(様式5)
- ⑧ あらすじが分かる程度の脚本等(様式任意 A4サイズ)
- ⑨ 基礎となるキャラクターデザイン(様式任意 A4サイズ)
- ⑩ 絵コンテ(様式任意 A4サイズ)
- ⑪ 育成方法が分かる資料(様式任意 A4サイズ)
- ⑫ その他 必要と思われる書類

以下に、応募書類①～⑫についての説明を記載します。

■作品受託制作団体に関する資料として

- ・作品制作を適切に遂行できる体制を有していること。
- ・人材育成を適切に遂行できる体制を有していること。あるいは、その熱意があること。
- ・商業アニメーション制作の実務に精通しているとともに、作品制作を適切に遂行するための技術力および知識を有していること。
- ・プロジェクトの効果的遂行のために必要な実績等を有していること。
- ・財務状況の評価により経営基盤が確立していること。

上記を確認させていただくにあたり、①～④の書類をご提出ください。

①組織の代表者名で本プロジェクトに対する応募意思を明確に示す書面
(様式任意 A4サイズ)

②定款(様式任意 A4サイズ)

2社以上(コンソーシアム)で1団体として応募をする場合にも、各社分の定款をご提出ください。また、主幹事会社を明記した別添書類を合わせてご提出ください。

③団体概要（様式1）

2社以上（コンソーシアム）で1団体として応募をする場合には、全社分をご提出ください。

④複数応募の動機について（様式2）

本事業の受託歴がある制作会社のみご提出ください。何故この事業に再度応募することを決めたのかの理由をご記載ください。

■人材育成・作品制作に関する資料として

⑤～⑪の書類をご提出ください。

⑤メインスタッフリスト（様式3）

監督、プロデューサー、作画監督、指導アニメーターおよび若手アニメーター（原画）の名前を記載してください。本事業では、若手アニメーターを6名以上（6名～8名）揃えていただく必要がございますが、応募時の段階では少なくとも3名以上の若手アニメーターの名前を記載してください。

<育成の対象者となる若手アニメーターの応募条件>

本プロジェクトが育成対象とする若手アニメーター（若手原画）とは、次の下記事項全てを満たすものとします。

- ・応募〆切時に、動画職を含むアニメーター経験が1年以上で、原画職経験が3ヶ月以上3年以下、かつ30歳以下のアニメーター。
- ・上記条件を満たしていないが、本プロジェクトにおいてアニメーターの育成を担当する作画監督が、育成を強く希望するアニメーター。

※若手アニメーターは参加制作会社に属していないフリーランス、または他の制作会社の所属であっても構いません。ただし、OJTが必須となるので、監督・作画監督と同じ場所、同じ時間帯での作業を厳守してください。

※本プロジェクトが育成の目標とするアニメーターとは演技を創れるアニメーターです。

※若手アニメーターは、応募後の変更は原則として認められません。

※受託制作団体に選定された場合、契約締結前までに、若手アニメーター本人による署名、捺印済みの「確認書」をご提出いただきます。確認書の内容も、応募前に必ずご確認ください。

⑥個人略歴（様式4）

- ・監督、プロデューサー、作画監督、指導アニメーターについては、応募後の変更は原則として認められません。
- ・キャラクターデザイナーは作画監督と同じ人の起用を推奨します。
- ・結果通知受領後から契約締結である6月中旬までに、最終版のスタッフリストと確認書を提出していただきます。

	応募時提出	選定後提出	備考
監督	◎		
プロデューサー	◎		
作画監督	◎		
キャラクターデザイナー	△	◎	
作画監督補佐		◎	
指導アニメーター	◎		
若手アニメーター(原画)1	◎		最低6名以上
若手アニメーター(原画)2	◎		
若手アニメーター(原画)3	◎		
若手アニメーター(原画)4		◎	
若手アニメーター(原画)5		◎	
若手アニメーター(原画)6		◎	
若手アニメーター(原画)7		△	
若手アニメーター(原画)8		△	
中堅アニメーター(原画)1		◎	指導的原画を含め 2～3名
中堅アニメーター(原画)2		◎	
中堅アニメーター(原画)3		◎	
動画チェック		◎	
制作進行		◎	
動画1		◎	最低3名以上
動画2		◎	
動画3		◎	
動画外注予定会社等		◎	

⑦作品の収支予算積算書（様式5）

本プロジェクトにおいて制作する作品の予算配分計画です。

※本プロジェクトにて提供する制作予算は、1作品あたり上限3,800万円（税込）です。

受託制作団体のご負担により予算を増額いただくことは差し支えありません。ただし、ご提出される収支予算積算書(様式5)の選定後の変更は原則認めませんのでご注意ください。

⑧あらすじが分かる程度の脚本等（様式任意 A4サイズ）

メインスタッフリストに記載された監督の主体的関与の下に作成された、本プロジェクトにおいて制作する作品のあらすじが分かる程度の脚本またはこれに準ずる資料。ストーリーボードを活用するアニメ制作の実務に照らし、脚本又は脚本に準ずるものとし、体裁は問わないこととします。具体的には、小説、絵コンテ、ストーリーボード、箇条書きでも、およそ作品のあらすじを読み取ることが可能な資料であれば、全て可とします。

⑨基礎となるキャラクターデザイン（様式任意 A4サイズ）

メインスタッフリストに記載された監督、キャラクターデザイナーまたはその他のアニメーターによるアイデアスケッチ程度のキャラクターデザイン。応募時に提出を求めるキャラクターデザインは、プリプロダクションが未了であることから、幾つかのアイデアスケッチでも、可とします。なお、オリジナル要件をクリアするため、キャラクターデザインは、既存のものではなく、本プロジェクトに参加される監督、キャラクターデザイナーまたはその他のアニメーターが描いたオリジナルキャラクターでなければならないものとします。

キャラクターデザインは「画の動かしやすさ」に直結する要素であるため、アニメーターの人材育成に大きく影響します。応募時に提出を求めるキャラクターデザインは当該作品が極端に育成に不向きな絵柄でないことを確認することを目的とするもので、少数でも必ずご提出ください。

⑩絵コンテ（様式任意 A4サイズ）

メインスタッフリストに記載された監督の主体的関与の下に作成された1分程の絵コンテ（一部抜粋部分でも可）。絵コンテは必ず自著で作成ください。ただし、清書をアニメーターが担うことは可としますが、その場合は清書された絵コンテだけでなく、自著した絵コンテもご提出ください。

⑪育成方法が分かる資料（様式任意 A4サイズ）

本プロジェクトにおいて実施する育成方法・内容・体制を説明する資料です。アニメーター育成が中心であり、クオリティを追求して作品作りだけに意識が向かわないように留意したうえで、作品制作過程での育成について、監督、プロデューサー、作画監督、指導アニメーター

レーターなどの育成指導者が若手アニメーターに対して実施する育成内容をご提出ください。

⑫その他

企画書、イメージボード、設定画、その他必要と思われる資料がある場合には、これらを補足資料としてご提出ください。補足資料については全て応募団体の自由裁量に拠ることとします。

4 応募書類の提出方法等

(1) 応募書類の提出先および問い合わせ先

(提出先)

〒101-0024

東京都千代田区神田和泉町1番地7の2 百瀬ビル2階

一般社団法人日本動画協会 あにめたまご事務局

Tel : 03-5839-2930

Fax : 03-5839-2931

(締切)

令和元年6月10日(月)18時必着(持込不可)

(問い合わせ先)

あにめたまご事務局 担当：小林洋子・木須大輔

E-Mail : bunka@aja.gr.jp

※お問い合わせは原則としてE-Mail お願いします。

※本件に関するお問い合わせ期間は、令和元年5月13日(月)から6月7日(金)17時30分までとさせていただきます。

(2) 応募書類の提出方法

①用紙サイズはA4版とします。

②提出資料

1) 定款を除く書類一式を15部コピーしたもの ※捺印1部で他はコピー可

2) 定款2部 ※2社以上の場合は各2部

3) 応募書類一式のデータを焼いたCD-RもしくはDVD-R、1枚

を、以下の方法で郵送（宅配可）してください（持参不可）

- ・応募配達を証明できる方法により送付すること
- ・応募書類は紙媒体および下記③で示す電子データ形式で提出してください

③その他

- ・応募書類に関する事務連絡先（照会先）を明記してください
- ・応募書類は、日本語で作成してください
- ・金額は、日本国通貨を単位として作成してください
- ・電子データは、CD-RまたはDVD-R（ファイル形式は、マイクロソフトワード、マイクロソフトエクセル、マイクロソフトパワーポイント、全て office2000 以上、又はPDF形式）にて提出してください

(3) 備考

- ・選定結果は、6月下旬にお知らせする予定です。
- ・応募書類等の作成費用は、選定結果にかかわらず応募者の負担とします。
- ・ご応募いただいた応募書類等は返却いたしません。

・例年、書類不備が目立ちます。提出前に確認をお願いします。

5 応募のスケジュール

1	募集開始	令和元年5月13日（月）
2	応募書類提出	令和元年6月10日（月）18時必着（持込不可）
3	応募資料プレゼンテーション	令和元年6月17日（月）（予定）
4	選定結果通知	令和元年6月下旬
5	契約締結	令和元年6月下旬
6	契約期間	契約締結日から業務完了日まで
7	3団体合同オリエンテーション	令和元年7月12日（金）（予定）

6 選定方法について

- ①選定は一般社団法人日本動画協会と直接経済的な利害関係を有しないアニメーション業界の有識者らで構成される選定評価委員会にて行います。
- ②企画内容に関する評価は、以下に記載の選定内容、および「プロジェクト計画書」に記載の各選定基準に基づき行われます。なお、文化庁および一般社団法人日本動画協会は、審査基準および審査結果に関するお問い合わせには一切お答えいたしません。

<選定内容>

- ・事業の目的を実行できる内容であること
 - ・作品制作の目標および計画が具体的に設定され、実現性・妥当性があること
 - ・作品制作のスケジュールが具体的かつ合理的であるとともに、文化庁およびプロジェクトの意図と合致していること
 - ・作品制作推進の方法、内容等が具体性・適正性・効率性を有すること
 - ・提案内容に対して、妥当な予算配分が示されていること
- ③同一法人が3年連続して採択されることは原則としてないものとします。
- ④同一法人が複数企画を応募することは出来ませんが、選定は同一法人1作品のみとなります。また、制作作品は選定されたものに限られます。

従来とは異なる手法等への取り組みに関して

- 本事業は、現在の日本のアニメーション制作の主流となっている2Dアニメーションを主とした人材育成プログラムです。しかし、3DCGアニメーションなどの新しい手法であっても、サムネイルを行うこと、モーションを手付けで行うこと等、手を使って考え、自動中割りのような機械的な作業を行わないことを条件として参加を認めます。
- 新しい手法、新しいツールを使った意欲的取り組みを歓迎しています。ただし、事前に扱ったことのないツールや手法を本プロジェクトで導入することは、人材育成の主旨から外れツールや手法の開発になってしまうので、一般的な手法であるかに関わらず、制作団体内で既に使っているツール、既に実行している手法にてご応募ください。また、本事業の費用でのツールの購入は認めません。

個人制作アニメーション、アート系アニメーションについて

本プロジェクトにおいて目指す育成とは、商業アニメーションの中核となるであろう人材の育成です。個人制作アニメーションやアート系アニメーションは、デザインや演技・動かしのロジックそのものが商業アニメーションの理論と一致しない場合があります。そのため、本プロジェクトの育成の適用からは除外します。

7 備考

- 1 本プロジェクト実施に際しては、契約書および応募書類記載内容を遵守いただきます。
- 2 選定後、応募内容等については、文化庁および選定評価委員の意見により変更を求めることがあります。
- 3 本プロジェクトで制作した作品の著作権は、締結する契約に基づき処理されます。詳細については、「プロジェクト計画書」をご参照ください。
- 4 本プロジェクトは人材育成を目的としており、受託制作団体の意図した作品の完成を保障するものではありません。但し、作品の完納は行っていただくものとします。
- 5 本プロジェクトにて提供する制作予算は3,800万円(税込)を上限とし、万一、実際の制作費がこれを上回った場合であっても、文化庁および一般社団法人日本動画協会は一切の追加負担をいたしません。
- 6 本プロジェクトにて提供する制作予算は、プリプロ完了後および作品完成後の2段階に分け、それぞれ半額ずつ支払う予定です。
- 7 本プロジェクトで制作される作品は、令和2年2月中旬までに完納させることとします。
- 8 制作作品に関する情報について、文化庁および、あにめたまご事務局が本プロジェクトの趣旨に則り開示する場合があります。

- 9 応募書類に記載された個人情報、企画の選定にのみ使用しますが、メインスタッフリスト記載の個人名は公開しますので、あらかじめご了承ください。
- 10 応募書類は、あにめたまご事務局において厳重に保管され、本プロジェクトの前後を通じ、文化庁、あにめたまご事務局および選定時における選定評価委員以外、一般社団法人日本動画協会関係者を含む第三者に対して開示されることはありません。選定評価委員に対する応募書類の開示は、あにめたまご事務局管理の下行い、選定後はあにめたまご事務局に回収されます。
- 11 応募書類は選定結果にかかわらず返却いたしません、選定されなかった企画に関する応募書類は、本審査の目的以外には使用いたしません。
- 12 記載内容に関して問い合わせることがありますので、応募書類は必ず写しを取り、選定結果通知までの間、保管してください。

以上